

外国高度人材の雇用・活躍と課題
—頭脳循環をめぐる環境変化と日本の政策対応を中心として—
Employment, Activities and Issues of Highly-Skilled Foreign
Professionals: Environmental changes in brain circulation and Japan's
policy responses

下記の通り、公開研究会をオンラインにて開催しますので、ご案内いたします。

■日時: 2022年12月16日(金) 14:00~16:00

■場所: ハイブリット形式(対面+Zoom)

※会場の都合上、一般の対面参加者は10名に限定させていただきます。
お申込みされた方には参加用URLを前日までにご連絡いたします。

■講演者: 大膳 司(広島大学)、黄 福涛(広島大学)、米澤 彰純氏(東北大学)、
白川 展之氏(新潟大学)、小林 信一(広島大学)

■言語: 日本語

■概要

現在の日本の高等教育政策では、大学の研究力強化、グローバルな卓説性の追求とともに海外留学生を引き続き獲得していく施策がある。一方、産業競争力・不正競争の防止、サプライチェーンの確保など、経済安全保障の観点から学術研究にも研究インテグリティ確保が求められている。

こうした、研究力強化のための科学技術イノベーション、高等教育、経済と異なる文脈の政策に基づく現在の規制と推進の動きと政策ミックスがどのような帰結をもたらすのだろうか。これを日本における外国高度人材の雇用と活躍、そして外国にルーツを持つ研究者の期待・役割にどのような環境変化が生じているのか、大学の卓越性と研究力強化という研究振興、研究インテグリティと経済安全保障の安全保障輸出防衛機管理・研究マネジメントなど近年政策対応が進む領域の視点を踏まえて、考える機会としたい。

■その他

・本セミナーについては、ウェブ会議システム(Zoomミーティングを予定)を使用して実施いたします。開催時刻までにインターネット環境、PC等端末(Webカメラ、マイクが必要)のご用意をお願いいたします。

お申し込みはセンターHPよりお願いします。

<https://rihe.hiroshima-u.ac.jp/>

